

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31-15	中学校	道徳科	道徳	2
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	道徳 802	中学道徳2	とびだそう未来へ	

1. 編修の基本方針

① 主体的・対話的で深い学びを通して、豊かな道徳性を育てる

道徳的諸価値に関わるさまざまなことごらるを、自分の生き方に引きつけて考え、議論していくことを通して、自分自身を深く理解し、人間としてのよりよい生き方を模索し続けていく態度を養います。

●主体的・対話的で深い学びを実現する「導入」「学びの道しるべ」

教材の冒頭には「導入」の文章を設け、学習のねらいを明確にして教材内容に入ることができるようにしています。学級全体で学習テーマを共有することで、対話的な学びを深めていくことにもつながります。

教材の末尾には「学びの道しるべ」を設けています。教材理解だけでなく、物事を自分に引きつけて考えたり、多面的・多角的に考えたりする助けとなる発問を示しました。対話的な学びを深めることで、道徳的諸価値についてのより一層の理解を促します。

学びの道しるべ
教材の登場人物への自我関与を促し、さまざまな角度から考えたり話し合ったりできるように、教材ごとに発問を工夫しています。

導入
見通しをもって授業に取り組めるよう、教材ごとに問いかけを工夫しています。

▲p.66-67

▲p.68-69

●自らの変化や成長を実感しながら学びをつなげる

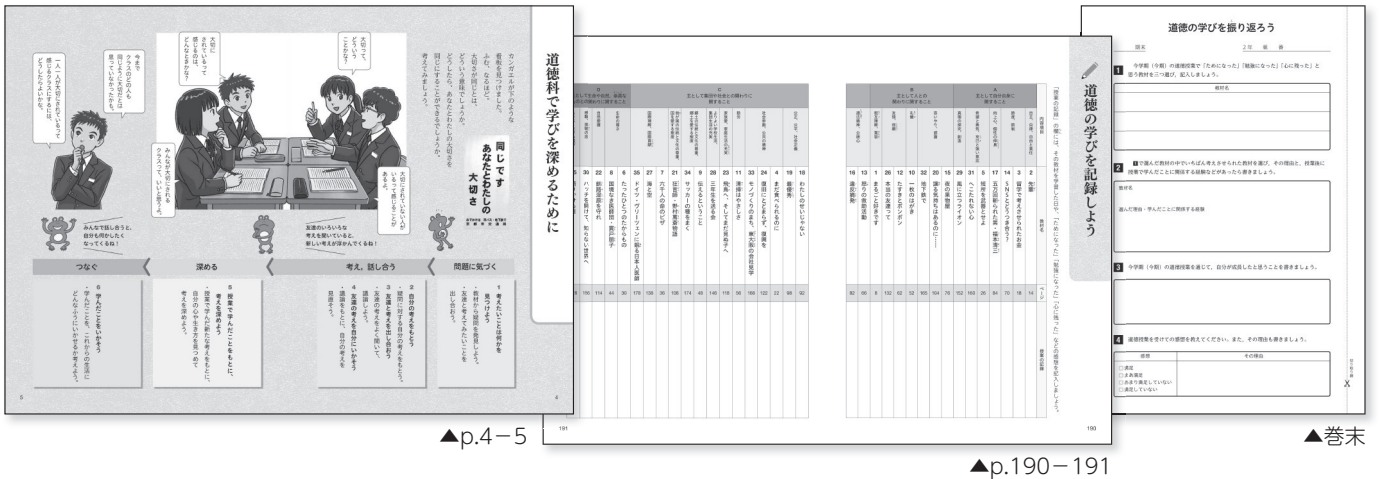
生徒一人一人が、自分自身の変化や成長を感じたり、これからの課題や目標を見つけたりしながら学習することができるようにしています。

「道徳科で学びを深めるために」(p.4-5)

道徳の学習を通して考え深めていきたいことや、その方法をつかみます。

「道徳の学びを記録しよう」(p.190-191), 「道徳の学びを振り返ろう」(巻末付録)

学習したことを1時間ごとに記録するとともに、学期ごとや学年末に自分の学びや成長を振り返り、次へとつなげていきます。「道徳の学びを振り返ろう」は、切り離して提出用として使用できます。

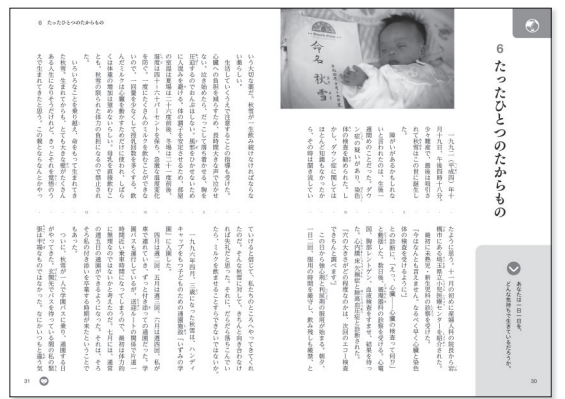


② 次の時代を切り拓いていく力を養う

現代の社会と自分とのつながりを捉え、多面的・多角的に考え、議論していくことを通して、社会と積極的に関わり、他者と協働しながらよりよい社会をつくりあげていく力を養います。

●生命の尊さ、いじめや差別のない社会

「生命の尊さ」「いじめや差別のない社会」については、道徳の学習を通して特に深く考えたいテーマとして、複数の教材やコラムをまとめてユニット化を図りました。多様な教材から多面的・多角的に深められるようにしています。

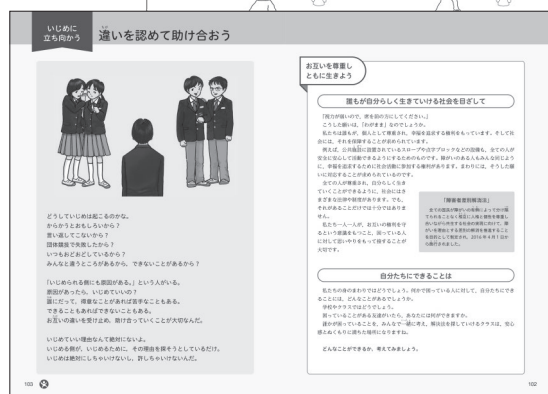
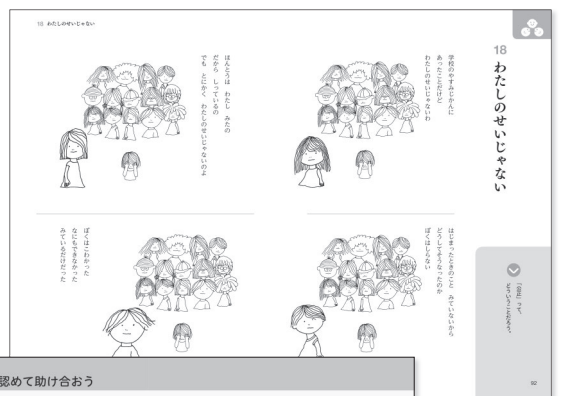


生命の尊さについて考えるユニット

- 「たったひとつのたからもの」(p.30-35)
- 「六千人の命のビザ」(p.36-43)
- 「国境なき医師団・貫戸朋子」(p.44-47)

いじめや差別のない社会について考えるユニット

- 「いじめに立ち向かう君に」(p.90-91)
- 「わたしのせいじゃない」(p.92-97)
- 「最優秀」(p.98-101)
- 「違いを認めて助け合おう」(p.102-103)



●情報モラル

現代社会において欠かせないコミュニケーション手段である情報機器とのよりよい付き合い方を考え、実践していく力を養います。

「SNSとどうつき合う？」(p.70-73)

「本当の友達って」(p.132-137)



▲p.70-71

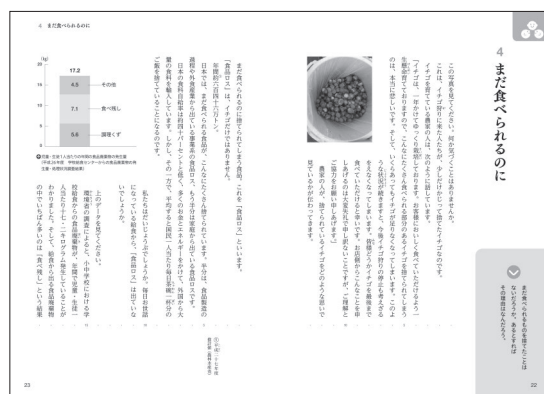
●現代的な課題

現代的な課題に関わる教材を積極的に取り上げました。答えが一つではない課題に向き合い、よりよいあり方を考え続けていく力を養います。

「まだ食べられるのに」(持続可能な発展 p.22-25)

「国境なき医師団・貫戸朋子」(生命倫理 p.44-47)

「釧路湿原を守れ」(自然環境保全 p.114-117)



▲p.22-23

●社会参画

身近な集団や社会を知り、積極的に参画していく態度を育てます。

「清掃はやさしさ」(勤労 p.56-61)

「復旧にとどまらず、復興を」(公共の精神 p.122-127)



▲p.56-57

③ 平和を愛し、伝統や文化を尊重する心を育てる

我が国や郷土の伝統と文化、それを継承・発展させてきた人々の姿を通して、国や郷土を愛する心を育てるとともに、日本人としての誇りをもって、平和で安定した社会の形成に寄与する態度を養います。

「六千人の命のビザ」(p.36-43)

「伝えるということ」(p.48-51)

「狂言師・野村萬斎物語」(p.108-113)

「海と空」(p.138-145)

「サッカーの種をまく」(p.174-177)

「ドイツ・ヴリーツェンに眠る日本人医師」(p.178-183)



▲p.48-49

2. 対照表

本教科書の構成・内容は、教育基本法第2条の各号に示されている教育の目標を実現するために、次のように配慮しています。

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
道徳科で学びを深めるために	● どのようなことに留意して道徳の学習をするのか理解することで、これからの学習で豊かな情操と道徳心を育てるようにしました。(第1号)	p.4-5
1 まるごと好きです	● 工藤直子さんのエッセイを題材に、他者と上手につき合う方法を考えることで、個人の価値を尊重し、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第2号, 第3号)	p.8-13
2 先輩	● 部活動でのやりとりを題材に、「先輩になる」とはどういうことかを考えることで、自主及び自律の精神を養うとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第2号, 第3号)	p.14-17
3 留学で考えさせられたお金	● 留学して初めてお金の大切さに気づいたという生徒の体験を通して、「お金の価値」について考え、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.18-21
4 まだ食べられるのに	● 「食品ロス」の問題を題材に、持続可能な社会にするために自分たちにできることは何かを考えることで、自主及び自律の精神を養うとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第2号, 第3号)	p.22-25
5 短所を武器とせよ	● バレーボール界で活躍した竹下佳江選手の実話を通して、自分の短所とどう向き合っていくかを考え、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.26-29
6 たったひとつのたからもの	● 障がいをもって生まれた秋雪くんが精いっぱい生きる姿を通して、生命のかけがえのなさについて考え、生命を尊ぶ態度を養います。(第4号)	p.30-35
7 六千人の命のビザ	● 杉原千畝さんの生き方を通して、国際人として世界の平和のためにどのようなことができるかを考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養います。(第5号)	p.36-43
8 国境なき医師団・貫戸朋子	● 国境なき医師団の一員として活動した貫戸朋子さんの経験を題材に、「命を大切にするとはどういうことなのかについて考え、生命を尊ぶ態度を養います。(第4号)	p.44-47
9 伝えるということ	● 生徒作文を題材に、伝統のよさやそれを受け継いでいくことの価値について考え、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養います。(第5号)	p.48-51
10 一枚のはがき	● お世話になった人にお礼を欠いてしまったという苦い思い出を題材に、時と場に応じた礼儀とはどのようなものかを考え、豊かな情操と道徳心を培います。(第1号)	p.52-55
11 清掃はやさしさ	● 誇りをもって自分の仕事に取り組み続けている新津春子さんの話を通して、働くことの意味や意義を考え、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第2号, 第3号)	p.56-61
12 たすきとポンポン	● 学校生活の中での役割と性別との関係性を考えることで、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養います。(第3号)	p.62-65
13 怒りの救助活動	● 遭難者と救助者とのやりとりを通して、自他の権利を大切にするにはどのようなことを心がけたらよいかを考え、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養います。(第3号)	p.66-69
14 SNSとどうつき合う？	● SNSを利用する際に起こりがちなさまざまなトラブルを題材に、SNSのよい面、危険な面について考えることで、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.70-73
15 夜の果物屋	● 果物屋さん和少女とのやりとりを通して、自分を支えている善意に目を向けるとともに、それに応えるにはどうすればよいかを考えることで、豊かな情操と道徳心を培います。(第1号)	p.76-81
16 違反摘発	● スピード違反をめぐる異なる立場からの投書を題材に、きまりは誰のために、なんのためにあるのかを考え、正義と責任を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養います。(第3号)	p.82-83
17 五万回斬られた男・福本清三	● 脇役として自分にしかできない役者の道を切り拓いてきた福本清三さんの生き方を通して、自分らしさを生かすとはどういうことかを考え、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培います。(第2号)	p.84-89
18 わたしのせいじゃない	● 絵本作品を題材に、正義や公正を実現するにはどうしたらよいかを考えることで、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養います。(第3号)	p.92-97
19 最優秀	● 音楽祭に向けた練習の中のできごとを題材に、誰に対しても公正、公平に接することの大切さについて考え、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.98-101

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
20 譲る気持ちはあるのに……	● 日常生活の中で思いやりが表現できなかった場面、表現できた場面を題材に、気持ちを形にすることの意味を考え、豊かな情操と道徳心を培うとともに、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第1号、第3号)	p.104-107
21 狂言師・野村萬斎物語	● 狂言師として活躍している野村萬斎さんの話から、伝統文化を受け継いでいくことの苦労や意義について考え、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養います。(第5号)	p.108-113
22 釧路湿原を守れ	● 釧路湿原をめぐる考え方の変遷を題材に、自然環境と人間活動との関係やそのよりよいあり方について考え、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養います。(第4号)	p.114-117
23 飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ	● 井村和清さんの手記を題材に、家族を大切に思う気持ちについて考えを深め、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.118-121
24 復旧にとどまらず、復興を ～後藤新平～	● 関東大震災後の東京の復興に取り組んだ後藤新平の考え方を通して、「社会の役に立つ」とはどのようなことかを考え、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第3号)	p.122-127
25 語りかける目	● 阪神・淡路大震災直後の警察官の手記を題材に、困難を乗り越え力強く生きていくことの気高さについて考え、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培います。(第1号)	p.128-131
26 本当の友達って	● スマートフォンを介したコミュニケーションでのすれ違いを題材に、真の友情とは、信頼関係とは何かを考え、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.132-137
27 海と空 ～樫野の人々～	● トルコ人遭難者を救助したエピソードを題材に、国境を越えた助け合いの大切さについて考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養います。(第5号)	p.138-145
28 三年生を送る会	● 三年生を送る会を成功させるまでのできごとを題材に、学校の一員として自分の役割を果たすことの意味を考え、公共の精神に基づき、自主的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第3号)	p.146-151
29 風に立つライオン	● ケニアで活動した青年医師のことを題材にしてつくられた歌詞から、志をもち、それに向かって進み続けることの大切さを考え、真理を求める態度を養い、個人の価値を尊重してその能力を伸ばし、創造性を培います。(第1号、第2号)	p.152-155
30 ハッチを開けて、知らない世界へ	● 宇宙空間で活動した野口聡一さんの話から、人間とそれをとりまく環境との関係について考え、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養います。(第4号)	p.156-158
31 へこたれない心	● 病気に負けずリハビリに励む長嶋茂雄さんの姿から、困難にくじげずに前向きに努力することの大切さを考え、自主及び自律の精神を養います。(第2号)	p.160-164
32 地下鉄で	● 地下鉄の中でのエピソードから、思いやりの心をもって人と接するとはどういうことかを考え、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養います。(第3号)	p.165-167
33 モノづくりのまち、東大阪の 会社見学	● 東大阪の中小工場の話から、仕事を通して社会に貢献することの意義について考え、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養います。(第3号)	p.168-173
34 サッカーの種をまく	● サッカーが学校教育に取り入れられた当時の話を題材に、サッカーを普及させてきた人々の思いを考え、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養います。(第5号)	p.174-177
35 ドイツ・ヴリーツェンに眠る日本 人医師 ～肥沼信次の生涯～	● 終戦直後のドイツで医療活動に携わった日本人医師の話から、国境を越えた人命救助活動の尊さについて考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養います。(第5号)	p.178-183
[資料] 都道府県にゆかりのある人物と、 その言葉	● 都道府県にゆかりのある人物の言葉を通して、我が国と郷土を愛する態度を養います。(第5号)	p.184-189

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

①ユニバーサルデザインへの配慮

色覚等の特性をふまえた、判別しやすい配色(カラーユニバーサルデザイン)やレイアウト、文字(ユニバーサルデザインフォント)などの工夫により、すべての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。

②特別支援教育への配慮

文章の改行位置を工夫することで文章構成をつかみやすくし、教材の内容理解がしやすくなるよう配慮しています。

③地球となかよし

教科書の印刷には、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への負荷軽減に配慮しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31-15	中学校	道徳科	道徳	2
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	道徳 802	中学道徳2 とびだそう未来へ		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

① 学びやすい、教えやすい教材構成

学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の要となる教科として、さまざまな学校行事や体験活動等との連携をはかりやすいような教材配列を心がけました。

●行事、活動に関連する教材

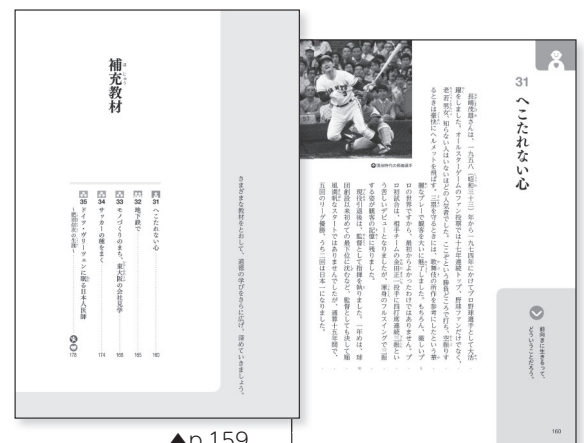
- 「先輩」(部活動 p.14-17)
- 「一枚のはがき」(長期休暇 p.52-55)
- 「たすきとポンポン」(運動会 p.62-65)
- 「最優秀」(音楽祭 p.98-101)
- 「三年生を送る会」(三年生を送る会 p.146-151)
- 「モノづくりのまち、東大阪の会社見学」(職場見学 p.168-173)



▲p.14-15

●補充教材

学校や生徒の実態に応じて弾力的に使える「補充教材」を5本掲載しました。重点化したい指導内容をより深めたり、地域教材として活用したりすることができます。



▲p.159

▲p.160

② 生徒の心を揺さぶる読み物教材

生徒が興味・関心をもてる教材、切実に感じられることがらを扱った教材を数多く取り入れました。登場人物に自己を投影することを通して、道徳的諸価値の理解を深めていくことができます。

2年生では、生徒に身近な生活場面でのできごとを描いた自作教材に加え、実話をもとにした教材も多く掲載しました。事実のもつ重みを感じながら、リアリティをもって考え、議論することができます。

- 「先輩」 (p.14-17)
- 「短所を武器とせよ」 (p.26-29)
- 「たすきとポンポン」 (p.62-65)
- 「飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ」 (p.118-121)
- 「語りかける目」 (p.128-131)
- 「本当の友達って」 (p.132-137)
- 「風に立つライオン」 (p.152-155)

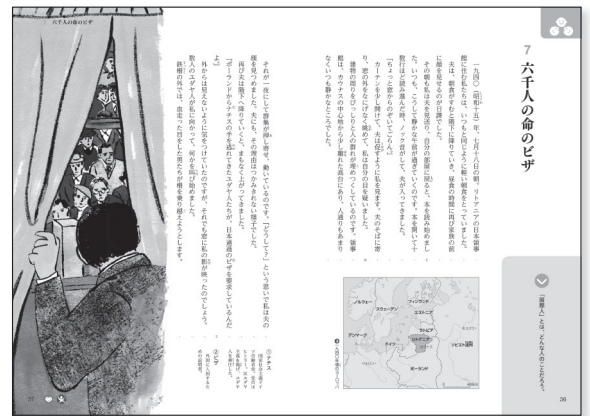


▲p.118-119

子どもに宛てた父の手紙から、家族の大切さについて考えを深めていきます。

長く教育現場で指導され親しまれてきた、定評のある教材も掲載しました。これまでの授業研究の成果を生かしながら、学習をより充実させていくことができます。

- 「六千人の命のビザ」 (p.36-43)
- 「一枚のはがき」 (p.52-55)
- 「夜の果物屋」 (p.76-81)
- 「海と空」 (p.138-145)



▲p.36-37

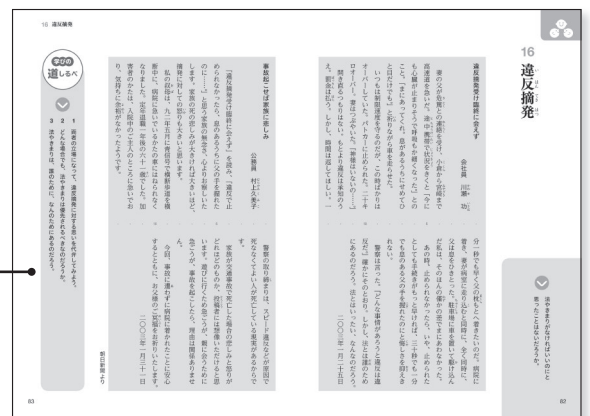
③ 多様な指導方法で扱える教材

●問題解決的な学習を取り入れた教材

登場人物が判断を迫られる場面が中心となる教材や、異なる立場からの考えや意見を取り上げた教材、社会全体の変化や動向を素材とした教材を取り入れました。生徒自身の考えやその根拠を問い、どうあることがよいのかについて多面的・多角的に考えを深めていくことができます。

- 「まだ食べられるのに」 (p.22-25)
- 「国境なき医師団・貫戸朋子」 (p.44-47)
- 「SNSとどうつき合う？」 (p.70-73)
- 「違反摘発」 (p.82-83)
- 「わたしのせいじゃない」 (p.92-97)

交通違反をめぐる異なる立場からの意見を題材に、法やきまりを守ることの意味について考えていきます。



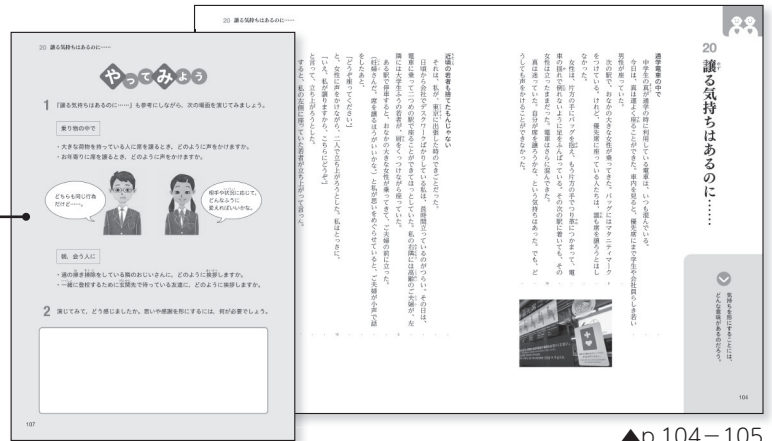
▲p.82-83

●道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れた教材

役割演技を取り入れたり、日々の体験を想起して話し合ったりすることを通して、道徳的諸価値の理解を日常生活での道徳的行為や習慣に結びつけることができます。

「まるごと好きです」(p.8-13)

「譲る気持ちはあるのに……」(p.104-107)



気持ちを行為に表せなかった場面、表せた場面について考えたあとで、日常に起こりうる類似の場面を演じることで、気持ちを形にすることの意味について考えを深めていきます。

▲p.107

▲p.104-105

④ 人物の生き方、考えから学ぶ教材

今日の社会をつくりあげてきた人々の思いや努力、道を切り拓いてきた人々の生き方や考え方に学びながら、自分自身をみがき高めていこうとする意欲を培っていくことができます。

「短所を武器とせよ」(p.26-29)

「六千人の命のビザ」(p.36-43)

「国境なき医師団・貫戸朋子」(p.44-47)

「清掃はやさしさ」(p.56-61)

「五万回斬られた男・福本清三」(p.84-89)

「狂言師・野村萬斎物語」(p.108-113)

「復旧にとどまらず、復興を」(p.122-127)

「へこたれない心」(p.160-164)

「ドイツ・ヴリーツェンに眠る日本人医師」(p.178-183)

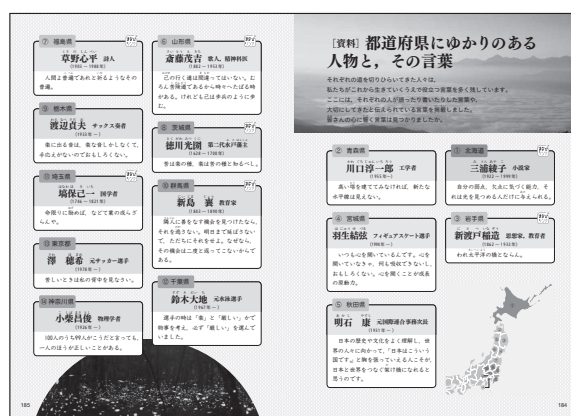


▲p.26-27

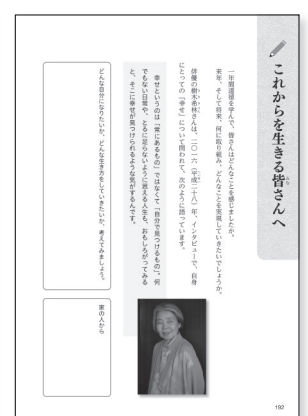
2年生で取り上げている主な人物

竹下佳江／杉原千畝／貫戸朋子／新津春子／福本清三／野村萬斎／後藤新平／野口聡一／長嶋茂雄／肥沼次次／ジェームス＝カーティス＝ヘボン

「資料」都道府県にゆかりのある人物と、その言葉」(p.184-189)、「これからを生きる皆さんへ」(p.192)では、さまざまな分野で活躍した人々の言葉を掲載しました。身近な地域の人物や興味をひかれた人物の言葉をきっかけにして、自分の生き方について考えを広げていくことができます。



▲p.184-185



▲p.192

5 発達段階や学年の特性に合わせた教材内容と配置

生徒の発達段階や、生徒を取り巻く周囲の状況に応じた教材を工夫・厳選しました。

●中学校生活に慣れてきた時期の自分を見つめ直す

学校や家庭での自分の行動を見つめ直すことで、上級生や下級生と協力し合ってよりよい学校生活を送っていくことや、より高い自主性を身に付けることにつなげていきます。

「先輩」(p.14-17)

「留学で考えさせられたお金」(p.18-21)

「SNSとどうつき合う？」(p.70-73)

「三年生を送る会」(p.146-151)



▲p.18-19

●真の友情について考えを深める

心から信頼できる友達、高め合い励まし合っている友達について考えを深め、お互いを尊重した人間関係づくりにつなげていきます。

「まるごと好きです」(p.8-13)

「たすきとポンポン」(p.62-65)

「最優秀」(p.98-101)

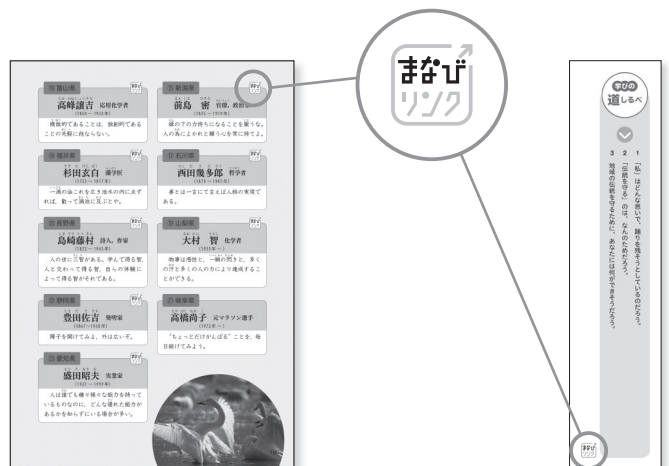
「本当の友達って」(p.132-137)



▲p.62-65

6 ウェブサイト情報の活用

教科書での学びをさらに深め、充実させる「まなびリンク」を用意しました。リンク先の情報を活用することで、知識を深めたり視野を広げたりすることができます。



▲p.186

2. 対照表

本教科書の構成・内容は、学習指導要領に示された「内容」の各事項と次のように対応しています。

- A 主として自分自身に関すること
- B 主として人との関わりに関すること
- C 主として集団や社会との関わりに関すること
- D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

図書構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
道徳科で学びを深めるために	全般	p.4-5	—
1 まるごと好きです	B [相互理解, 寛容]	p.8-13	1
2 先輩	A [自主, 自律, 自由と責任]	p.14-17	1
3 留学で考えさせられたお金	A [節度, 節制]	p.18-21	1
4 まだ食べられるのに	C [社会参画, 公共の精神]	p.22-25	1
5 短所を武器とせよ	A [希望と勇気, 克己と強い意志]	p.26-29	1
6 たったひとつのたからもの	D [生命の尊さ]	p.30-35	1
7 六千人の命のビザ	C [国際理解, 国際貢献]	p.36-43	1
8 国境なき医師団・貫戸朋子	D [生命の尊さ]	p.44-47	1
9 伝えるということ	C [郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度]	p.48-51	1
10 一枚のはがき	B [礼儀]	p.52-55	1
11 清掃はやさしさ	C [勤労]	p.56-61	1
12 たすきとポンポン	B [友情, 信頼]	p.62-65	1
13 怒りの救助活動	C [遵法精神, 公徳心]	p.66-69	1
14 SNSとどうつき合う?	A [節度, 節制]	p.70-73	1
15 夜の果物屋	B [思いやり, 感謝]	p.76-81	1
16 違反摘発	C [遵法精神, 公徳心]	p.82-83	1
17 五万回斬られた男・福本清三	A [向上心, 個性の伸長]	p.84-89	1
18 わたしのせいじゃない	C [公正, 公平, 社会正義]	p.92-97	1
19 最優秀	C [公正, 公平, 社会正義]	p.98-101	1
20 譲る気持ちはあるのに……	B [思いやり, 感謝]	p.104-107	1
21 狂言師・野村萬斎物語	C [我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度]	p.108-113	1
22 釧路湿原を守れ	D [自然愛護]	p.114-117	1
23 飛鳥へ, そしてまだ見ぬ子へ	C [家族愛, 家庭生活の充実]	p.118-121	1
24 復旧にとどまらず, 復興を ～後藤新平～	C [社会参画, 公共の精神]	p.122-127	1
25 語りかける目	D [よりよく生きる喜び]	p.128-131	1
26 本当の友達って	B [友情, 信頼]	p.132-137	1
27 海と空 ～檉野の人々～	C [国際理解, 国際貢献]	p.138-145	1
28 三年生を送る会	C [よりよい学校生活, 集団生活の充実]	p.146-151	1
29 風に立つライオン	A [真理の探究, 創造]	p.152-155	1
30 ハッチを開けて, 知らない世界へ	D [感動, 畏敬の念]	p.156-158	1
31 へこたれない心	A [希望と勇気, 克己と強い意志]	p.160-164	1
32 地下鉄で	B [思いやり, 感謝]	p.165-167	1
33 モノづくりのまち, 東大阪の会社見学	C [社会参画, 公共の精神]	p.168-173	1
34 サッカーの種をまく	C [郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度]	p.174-177	1
35 ドイツ・グリーツェンに眠る日本人医師 ～肥沼信次の生涯～	C [国際理解, 国際貢献]	p.178-183	1
[資料] 都道府県にゆかりのある人物と, その言葉	C [郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度]	p.184-189	—
道徳の学びを記録しよう	全般	p.190-191	—
これからを生きる皆さんへ	全般	p.192	—
		計	35